



69800 円のツールを特別価格でご提供

ここからは松野さんに変更、SEO コンサルタント小林が
ご担当させていただきます。ポジショニングナビのご購入。
誠にありがとうございました。

私はこれまで数多くの経営者様を支援し、自社運用においても
年間売上を数億円単位の実績を積み重ねてきました。

これらの経験から私なりに得た確信がございます。

今後の SEO 対策において最も注目すべき指標は、
「サイト滞在率(Dwell Time)」を大切にされた方がいいです。

松野さんも言われていますが、これまでのグーグルは、
滞在時間は SEO 評価に入れていないと言っていましたが
フタを空けてみれば、ゴリゴリに「評価対象」に入っています。

これからの課題を解決するために私が独自で開発した
「自動周回ソフト・クロールブースト」の価値をご紹介します。

■ なぜ今、「滞在率」が最重要指標なのか？

ここ数年、被リンクやキーワードマッチングだけでなく、
ユーザー行動をダイレクトに評価する仕組みを強化しています。

特に「滞在率」は、ページをどれだけ真剣に読み込んだか？を
リアルに示すシグナルです。既にご存じかと思いますが・・・
長時間じっくり読み進められたページが多くなると、

Google に「価値ある情報が提供されている」と判断され、順位向上のみならずドメイン全体の評価を底上げします。

従来の SEO 施策では、コンテンツ量の拡充をはじめ、内部リンクの最適化、サイト表示速度改善がメインでした。

しかし、それらの施策だけでは「訪問後のユーザー行動」をコントロールできません。

どれだけ優れたコンテンツを用意しても、平均の滞在時間が短ければ、Google は「求められていないコンテンツ」と判断し、ランキング向上の芽を摘んできたのです。

■ 滞在率重視の理論的な根拠

1. ユーザーエクスペリエンス(UX)の可視化

滞在率は、テキストの魅力や UI の使いやすさ、

信頼感といった“目に見えない要素”を可視化する指標です。
SEO 対策の成果は、結局ユーザーに読まれ、体験感覚まで
味合わせて本当の意味を持ちます。

滞在率を上げることは、ユーザーがコンテンツを深く理解し、
次の行動(内部回遊やコンバージョン)へと繋がる第一歩です。

2. 検索結果での差別化

タイトルやスニペットでは差別化が難しくなっている昨今です。
クリック後の行動こそが「本当にユーザーに届いたか？」を示す
決定的な要素となっていくかと思います。

滞在率の高いページは、検索順位だけでなくその後の
CTR(クリック率)やコンバージョン率にも好影響を与え、
結果的に上位表示の安定を後押しに繋がります。

3. ドメインパワーの総合力向上

継続的に高い滞在率を維持できれば、検索エンジンの性質上。

ドメイン全体を「質の高いサイト」と評価していきますから、クロール頻度の向上や新規ページの早期インデックス化を実現します。

つまり、単一ページの向上にとどまらず、サイト全体の成長を加速させる好循環が生まれるのです。

■ 自動周回ソフト(クロールブースト)開発の背景

私が手掛けた多数のコンサルティング案件でも、最終的に差を生んだのは“滞在率施策”でした。

しかし、多くの企業では人的リソースが限られています。内部リンク最適化や魅力的な導線設計を継続的に行うのは実際、かなりの時間と労力を使ってしまい困難です。

そこで「機械的にヒトの行動を再現し、24 時間 365 日。自動でサイト滞在と回遊シグナルを送り続ける」ツールを構想。

実際に自社運用にも導入し、数億円の売上増を達成した
成功体験をベースに自動周回ソフト「クロールブースト」を開発
既に別のサービスの一環に取り入れています、

■ 自動周回ソフトが実現する4つの価値

1. 本物のユーザー行動をエミュレート

検索キーワードをランダムに投入し、検索結果から対象ドメインのみを正確にクリック。その後、記事本文をゆっくりスクロールし、内部リンクや CTA への自然なクリックを再現します。

この行動を、あたかも人間が操作しているかのように演出。

2. 24 時間自動運転でシグナル送信

夜間や週末設定で自由に稼働し続けるため、常に最新のユーザー行動シグナルを検索エンジンに送信。人手では不可能な連続稼働を実現し、継続的な評価向上を図ります。

3. セキュアなキーワード管理

センシティブなキーワードリストは暗号化して安全保管。復号キーは別ファイルで管理し、社外秘情報の漏洩リスクを徹底的に排除します。

4. 運用の手軽さと安定性

CSV 登録と簡単な設定のみで即時稼働。ネットワーク切断やブラウザエラー発生時には自動でログ記録&再試行してくれる仕組みを内蔵し、安定した長期運用をサポートします。

■ 導入の流れ(概念説明)

まずはキーワードと対象ドメインを CSV にまとめます。

次にツール本体をインストール後、必要最小限の設定を行えば起動するだけで自動周回がスタートします。

人的リソースを一切追加せずに、サイト滞在シグナルを大量に送り続ける仕組みが完成します。

■ 滞在率重視がもたらす未来の SEO 戦略

情報が溢れかえる現代、自作自演の SEO 対策では簡単にグーグルから見破られてしまいます・・・

あなたがブログやサイトアフィリエイトをやられているのなら、ライバルがエンドユーザーからのアクセス待ちをしている間に私が作成したクロールブーストを使いながら、

滞在率向上を図り、SEO の効果を引き出していきましょう！
ユーザー体験を深め、回遊を促し、最終的に CV 率を高める。
これこそが次世代の SEO 戦略に必要な取り組みです。

早期に導入できるかどうか、これからの競合優位性を左右していくと思っています。

SEO コンサルタント小林が提唱する「滞在率重視の論理」と、
「自動周回ソフト」による実践的な解決策は 69800 円ですが、
特別に 19800 円でのご提供です。月額などはありません。

従来の枠組みを超えた次世代の SEO 施策をご検討ください。

■暗号化対応

キーワードやドメイン情報は Fernet で暗号化保存。

情報漏洩を防ぎ、安全に運用可能です。

■自然な検索アクセス

Google 検索でキーワードを投入

指定ドメインを自然に発見・訪問。

広告を経由しない設計(グーグル広告回避機能付き)で、

コストをかけずにアクセス検証できます。

■Google 広告(AdWords)リンクを自動スキップ

広告リンクやスポンサー表示を含むリンクは

クリック対象から完全除外。

■人間のような挙動

ランダムなスクロール速度&方向ボタンや

フォームへのクリック・入力操作で滞在時間の自動調整

■アクセス解析ツールでも「人間」としてカウントされる

リアルな行動再現が可能。NG ワードフィルターで
アダルト・出会い系など不適切なジャンルの URL を
自動スキップ。企業環境でも安全に利用可能です。

■エラーログ & 安定性

すべての動作ログ・例外エラーはファイルに記録され、
再現性・検証性が高い運用が可能。

※活用シーン例

SEO 対策の自然流入テスト

LP・コンバージョンページの行動ログ検証

広告費を使わないアクセス再現マーケティング

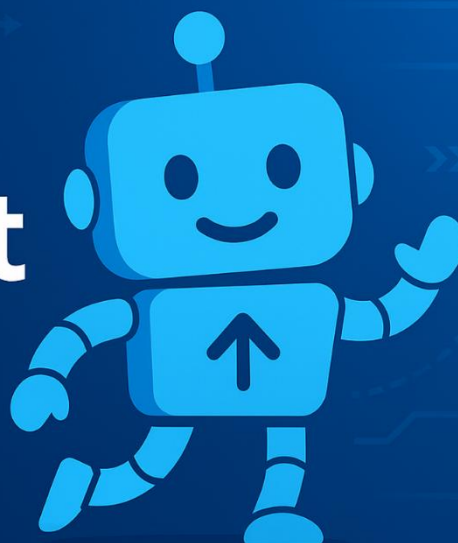
競合サイトへのナチュラル行動観察

検索エンジン対策

自動巡回ツールソフト

CrawlBoost

クロールブースト



ご購入はこちら

[特定商取引表示](#)